

様式第 8 号（第 6 条関係）

令和 6 年 3 月 3 1 日

薩摩川内市議会

議長 大田黒 博 様

（会派代表者経由）

会 派 の 名 称 自民創志会

経 理 責 任 者 氏 名 山中 真由美



政務活動費に係る収支報告書

薩摩川内市議会政務活動費の交付に関する条例第 8 条の規定により、次のとおり、令和 5 年度の政務活動費に係る収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 7 2 0 , 0 0 0 円

2 支出

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	3 0 8 , 3 3 8 円	11/1～2 志布志市、鹿屋市 2/14～16 東京都
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
人 件 費		
事 務 費	3 6 , 2 4 4 円	プリンタインクカート リッジ、文房具等
合 計	3 4 4 , 5 8 2 円	

3 残余の額

3 7 5 , 4 1 8 円

注 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

2 領収書、活動報告書その他必要な書類を添付すること。

3 会派に属さない議員の場合は、「会派代表者経由」の必要はないこと。

4 会派に属さない議員の場合は、「会派の名称」は記入しないこと。

5 会派に属さない議員の場合は、「経理責任者氏名」とあるのは「議員の氏名」と読み替えること。

令和6年3月31日

薩摩川内市議会
議長 大田黒 博 様

会派の名称 自民創志会
代表者名 山元 剛



活動報告書

1 調査研究事業

1回目

- (1) 調査年月日
令和5年11月1日（木）～2日（金） 1泊2日
- (2) 調査参加者
山元剛、阿久根憲造、山中真由美
- (3) 調査先及び調査項目
志布志市：志布志港の港湾整備について
鹿屋市：スポーツ合宿誘致について
- (4) 調査の概要
別添報告書のとおり

2回目

- (1) 調査年月日
令和6年2月14日（水）～16日（金） 2泊3日
- (2) 調査参加者
山元剛、阿久根憲造、山中真由美
- (3) 調査先及び調査項目
東京都千代田区 衆議院議員会館
文部科学省：教育予算、教育格差の現状、教育の国際化
こども家庭庁：基本政策、こどもまんなか社会
厚生労働省：医療保険財政、医療DX
国土交通省：西回り自動車道、川内港、川内港～湯田IC
- (4) 調査の概要
別添報告書のとおり

2 研修事業

3 広報事業

4 広聴事業

5 要請・陳情活動事業

6 その他活動

令和 5 年 11 月 6 日

薩摩川内市議会

議長 大田 黒 博 様

会派 自民創志会

代表者 山元 剛

政務活動費による視察を実施したので、次の通り報告します。

1 視察年月日

令和 5 年 11 月 1 日（木）～令和 5 年 11 月 2 日（金）

2 視察参加者

山元剛・阿久根憲造・山中真由美

3 視察先

鹿児島県志布志市 志布志市役所（志布志港）

鹿児島県鹿屋市 鹿屋市役所

4 視察目的

志布志市役所：志布志港の港湾整備について

志布志港：現地確認

鹿屋市役所：スポーツ合宿誘致について

5 視察の概要

：志布志市役所「志布志港の港湾整備について」

志布志港は平安時代末期に島津荘唯一の水門として開港され、海上貿易が盛んになった江戸時代には「千軒の町」と謳われるほどの街並みを形成したとされ、明治 44 年に鹿児島県による開発が着手され、昭和 6 年に本港地区が竣工後、昭和 44 年に重要港湾に指定され、昭和 63 年に開港指定を受け本格的な海外との貿易が開始された。

昭和 55 年：若浜地区埋立工事（昭和 60 年竣工）

平成 9 年：新若浜地区埋立工事（平成 19 年竣工）…現在の志布志港として概成

その後、平成 21 年に新若浜地区のコンテナターミナルが供用開始となり、志布志

港の近代的な整備は、大正 8 年から始まり、平成 30 年に整備開始 100 周年を迎え、

現在も新若浜地区の後背に臨海工業団地を整備中であり、完了済の団地は全て

完売し、港湾運送事業者による飼料用倉庫等の建設が予定され、更なる企業進出及

び新規雇用が見込まれている。



志布志港は、鹿児島県東部に位置する重要港湾であり、日本有数の農畜産地帯である南九州地域への飼料等の供給基地として重要な役割を果たしており、国内主要港（東京、大阪、那覇他）との長距離フェリー・ROROが就航するとともに、中国、韓国、台湾などのアジア各国とコンテナ定期航路で結ばれる貿易港としている。志布志港の総取扱貨物量は916万トン（2021年）で約5割がフェリー貨物（主に大阪へ肉類、紙製品、農作物等を出荷）で、フェリーを除く貨物は約7割が飼料関係貨物となっており、同港におけるコンテナ貨物の総取扱量は10.9万TEU（2021年）で、実入りコンテナの主要品目は、その他農産品（牧草・稲わらの輸入）、ゴム製品（タイヤ等の輸出）であり、輸入品の半分以上が飼料関係とされる。

※ 薩摩川内の総取扱貨物量は114万トン（2020年）でコンテナ貨物は2.4万TEU（2022年）となっている。

志布志港における飼料用とうもろこしの輸入量は全国の港湾で第2位であり、主な輸入元はアメリカ、アルゼンチン、ブラジルとされ、若浜地区に立地する飼料工場で配合飼料に加工され、主に南九州地方の畜産業に供給されている。

配合飼料ターミナルでは、岸壁、サイロ、飼料工場がベルトコンベアで連結され、原料となる「とうもろこし」は海外から大型船で輸入され、サイロでストックし、需要と供給のバランスを取りながら、配合飼料の製造工場へ効率的に配送される。志布志港は国際バルク戦略港湾に選定された。（平成23年）

※ 資源、エネルギー、食糧等の安定的かつ安価な供給のため、国土交通省により穀物の輸入港湾として選定された。（他に鹿児島港、名古屋港、水島港、釧路港）この様な背景もあり、同港における配合飼料の原料となる穀物の輸入において、大型貨物船による一括大量輸入への転換を促進する為に、老朽化した既存施設の対策も兼ねて、港湾施設の整備を行う、志布志ふ頭再編改良事業を行う。

整備内容…岸壁、航路及び泊地（水深14m）、ふ頭用地、荷役機械

事業期間…平成 29 年～令和 8 年度

総事業費…161 億円（港湾整備：127 億円）

木材輸出の状況について、2013 年以降、志布志港における輸出量が大幅に増加し、取扱数量・輸出額ともに 13 年連続で全国第 1 位となっており、取扱量は約 40 万 m³ で輸出額は約 59 億円と全国シェアの 3 割を占めている。（川内港：14 万 m³、全国 3 位）

志布志港に接続する高規格幹線道路と地域高規格道路の整備促進に伴い、志布志港を利用する貨物の輸送時間が短縮され、輸送コストの低減や輸送安全性の向上が図られ、南九州地方の経済産業の好循環による更なる活性化が期待されており、志布志港周辺の企業進出・企業投資の状況は、志布志港直背後地に畜産品の加工工場、定温倉庫、飼料倉庫等の新設・拡張が進む他、志布志港へのアクセス向上がもたらすメリットを見越した企業立地もあり、近年の志布志市内での企業の投資額は 258 億円にのぼっている。（投資額：立地協定締結における実績値）



：鹿屋市役所「スポーツ合宿誘致について」

鹿屋市は鹿屋体育大学が立地する関係で、アスリートの合宿やスポーツイベントが活発な地域であり、近年では鹿屋体育大学と緊密に連携して合宿誘致をはかることで、合宿誘致件数上昇して県内一位となっておられ、コロナ禍直前の平成 30 年には合宿参加延人数で 24,000 人を超え、2 億 8 千万円を超える経済効果がもたらされている。

過去 5 年間の団体利用者の背景は高校 37.7%、大学 33%であり、合宿に利用された施設の内訳は鹿屋体育大学が 46%、串良平和アリーナ 9%、平和公園野球場 6%、鹿屋市体育館 6%、鹿屋市外の施設で 26%となっている。

平成 22 年に「国立大学法人鹿屋体育大学と鹿屋市の連携に関する協定書」を交わし、「多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き持続・発展的に連携を深めるこ

とにより、地域社会の発展と人材の育成に寄与する」として、教育・文化・スポーツの振興の他、健康・福祉の充実、障害学習の推進など福祉関連や、街づくり・地域産業の活性化に関すること、人材育成など鹿屋市及び鹿屋体育大学が必要と認める分野への協力関係を構築し、その後に合宿参加人数が上昇している。

鹿屋市におけるスポーツ合宿誘致の具体的な取り組みとしては、トップアスリートの誘致に関して、鹿屋体育大学がもつ専門的なソフトを活用して、競技者の競技力の向上に加えて、知名度の高い競技者との交流を通じて地域振興をはかる取組み、トップアスリートを始めとして合宿で滞在される競技者へのサポート業務（宿泊、バス・レンタカー、施設利用の支援、大学研究者からの助言、歓迎業務）

、高校・大学等の誘致では「スポーツ合宿等誘致推進奨励金（上限 40 万円）」、スポーツ合宿や大会等を誘致・開催した団体に対するインセンティブ奨励金（上限 15 万円）、市外で開催される大会・合宿を関係団体と連携して実施（強豪校の誘致・合同練習の開催・大会の開催）、合宿希望者等からの相談対応（宿泊・弁当・バス等の手配などコンダクター業務）、営業活動（大学等スポーツ関係者・エージェントへの営業）、リピーターの獲得・地域PR（おもてなし活動・特産品等提供・のぼり旗・横断幕等の設置）などであり、トップアスリート等への合宿サポートに至っては、対象者や対象となる合宿の要件を厳密に設定し、手厚いサポート（大学や市内宿泊業者等による支援）を実施している。

鹿屋市において、スポーツ合宿や大会を誘致するだけでなく、地域への経済効果をより具体的に高める取り組みとして、「かのやスポーツコミッション」という組織を設立され、「スポーツを単に競技としてとらえず、経済的効果・社会的効果などスポーツの持つ可能性と、鹿屋市の持つ特性を最大限に生かし、行政、競技団体、民間団体等と一体になって、スポーツを生かした地域活性化を目指す」という理念を掲げられている。（市民からも賛同を得ているとの事）

生かすべき鹿屋市の特性とは、①全国で唯一の国立体育系大学である鹿屋体育大学 ②豊かな自然（①年間を通して温暖かつ冬季は雨が少ない気候 ②自転車競技に適したロードや海洋スポーツに適した温暖で穏やかな海岸）である。

かのやスポーツコミッションの構成員は弁当業者、宿泊業者、バス事業者、市観光協会、行政の団体代表者からなり、鹿屋市スポーツ協会会長や鹿屋体育大学の代表者がオブザーバーとして名を連ねている。

こうした活動を経て、トップアスリートの合宿誘致（スピードスケート高木美帆選手など…）の豊富な実績、スポーツチームの合宿誘致、スポーツ大会や交流行事の開催、着地型合宿の開催に繋がっており、行政は調整業務に追われているとのことであった。

今後も、「さらなる合宿・大会等の誘致・開催」「かのやスポーツコミッションの組織力強化（会費やスポンサー獲得による財源確保・独自の事務局体制への移行）」

をはかる事で、「スポーツを通じて鹿屋を元気に！」を合言葉に、市民と一丸となって取り組まれるとのことである。



6 所感

「志布志港の港湾整備について」

薩摩川内市で国指定重要港湾としての開発が進む、川内港の今後の開発の参考とするべく、志布志港港湾整備の視察に臨んだが、目視による現地確認、当局担当者によるレクチャーとも、川内港の現在の状況とのギャップに驚かされた。

港湾としての歴史（薩摩藩が貿易港として重用して来た）、輸出入に関連する背後地の状況（国内有数の農・畜産地域）、道路などのアクセス状況（東九州自動車道・地域高規格道路の整備状況）など全ての点で薩摩川内市が参考すべき事例がならんでいた。

志布志港は日南線の終点に当たる志布志駅とも隣接しているが、駅貨物などの利活用事例は見られていない。

港湾管理者は鹿児島県であり、市に直接的な利益をもたらす施設ではないが、農畜産に関連する産業（飼料・木材・運送など）の立地が活発となっている状況と、港湾のゾーニングはほぼ完了している事などを確認出来たので、川内港の発展に生かすべく、引き続き同港の背後地の整備に加え、港湾施設のゾーニング、港湾に隣接する道路や鉄道の整備などにも目を光らせ、市のみならず国、県とも意見を交わす必要があると認識した。

「スポーツ合宿誘致について」

鹿屋市のスポーツを通じた地域振興策を学んで、薩摩川内市における総合運動公園を活用したスポーツ合宿の誘致活動の参考とするべく、視察を行った。

鹿屋市及び大隅半島の地域には、整備の行き届いた長い距離の直線道路があり、これらが自転車競技や自転車を利用したトレーニングに有用であり、国際的なトップアスリートの誘致に繋がっていると示唆された。

鹿屋市の当局の担当者からは、薩摩川内市のもつ総合運動公園の設備が大変な長所であることを指摘され、鹿屋体育大学の持つ特殊なソフトは持たないが、市内の宿泊施設が持つ温泉設備などは、合宿の際の指導者の選手の管理において役立つものであると知らされた。

また、経済効果の面からは、スポーツ合宿よりも、多くの選手が参加する競技会やスポーツイベントなどの方が、宿泊利用や飲食店利用などの面で実利が大きいと知らして頂き、これらも今後のスポーツを通じた地域の振興策の参考になると思われた。

令和6年2月20日

薩摩川内市議会

議長 大田 黒 博 様

会派 自民創志会

代表者 山元 剛

政務活動費による視察を実施したので、次の通り報告します。

1 視察年月日

令和6年2月14日（水）～令和6年2月16日（金）

2 視察参加者

山元剛・阿久根憲造・山中真由美

3 視察先

東京都千代田区

衆議院議員会館

文部科学省、子ども家庭庁、厚生労働省、国土交通省

4 視察目的

文部科学省

: 教育予算、教育格差の現状、教育の国際化

こども家庭庁

: 基本政策、こどもまんなか社会

厚生労働省

: 医療保険財政、医療 DX

国土交通省

: 西回り自動車道、川内港、川内港～湯田 IC

5 視察の概要

: 文部科学省「教育行政について」

来年度の文部科学省分の一般会計予算は5兆3384億円を計上する予定であり、約3割を占めているのが義務教育費国庫負担金であり（大半が教員及び教育委員会等の人件費）、続いて国立大学法人運営交付金（20%）となっている。一方で老朽化が問題として指摘されている公立学校の施設整備にかかる予算は683億円（1.3%）であり、少ない現状にある。

新年度新たに計上された予算としては、「行政による学校問題解決のための支援体制構築に向けたモデル事業」に対し1億円が計上され、保護者や地域からの苦情や要求ごとに対して、学校だけでは解決が困難な事案について、経験豊かな学校管理職OBの活用や、様々な専門家と連携した行政による支援を行い、自治体の福祉部局との連携も図りながら解決に当たる仕組み作りが始まる。

GIGA スクール構想の元で配布された、1人1台のタブレット端末については、更新予定の分まで予算計画がなされており、今後はデジタル教科書の導入・活用も視野に入れながら、教育DXや教育データサイエンスの推進と並行して進められていく。

多様化する学びの在り方が議論されているが、スマイルルームなどに限らず、夜間中学を各地に設置の促進を働き掛け、学びの環境を充実させていく。

教育格差の現状については、学歴別に生涯賃金を比較するデータにより、中学・高校卒のデータよりも明らかに大学・大学院卒のデータの方が高いとの結果が出ている他、失業率の関係でも、より高学歴な群において優位なデータ示されており、家庭環境による教育格差の解消のために、教育の無償化・負担軽減の取組みを今後も進めていく。

教育の国際化については、「社会総がかりで行う高校生国際交流促進事業」として1億4千万円の予算が計上され、留学環境の整備・留学生の派遣事業・海外からの受け入れ事業を推進して高校生の留学機運を醸成して留学を促進する事業を進める。



：こども家庭庁「こどもまんなか社会について」

こども家庭庁のスローガンは「こどもまんなか」であり、「一人ひとりの意見を聴いてその声をまんなかに置きアクション」して行く事とされており、こども家庭庁は内閣府の外局に当たり、子どもが関連する政策の司令塔的な立場にあり、その総合調整役を担い、省庁の縦割りの打破と新しい政策課題や隙間事案への対応、保健福祉分を中心とする事業の実施が主な役割となる。

政策を実施するにあたり、令和5年4月から「こども基本法」が成立され、どう12月に政府全体のこども施策の基本的な方針等を定める「こども大綱」が示され、政策が動き始めている。こども大綱で示された「こどもの定義」は、18歳や20歳といった年齢で必要なサポートが途切れない様、心と身体の発達の過程にある者を「こども」とされており、健常な者から障害のある者に至るまで、幅広くこどもが心身ともに健やかに育成される事を目指している。

自治体においては、関連する政策や施策が多く、子育て・教育を始めとして、障害者、ひとり親、産後ケアまで幅広く関連しており、これらの問題をこどもや大人を問わずに広聴する事とされており、またこども事案に関連する部局間での縦割りの問題をどの様

に解消するか、当局の手腕が試されるところである。



：厚生労働省「医療保険財政、医療 DX について」

医療保険財政については、まず「国民皆保険制度の意義」を考える事が国における医療保険財政の重要性を知る手がかりなりそうである。

国民皆保険制度の意義とは、「我が国が国民皆保険制度を通じて正解最高レベルの平均寿命と保健水準を実現している事」と「今後とも現行の社会保険方式による国民皆保険を堅持して国民の安全・安心な暮らしを保障して行く事が必要である事」の2点に洗われており、日本の国民皆保険の特徴としては、①国民全員を公的医療保険で保障、②医療機関を自由に選べる（フリーアクセス）、③安い医療費で高度な医療、④社会保険方式を基本としつつ、皆保険を維持する為に公費を投入 の4点にある。

国民皆保険の保険者は、「市町村国保」「協会けんぽ」「組合保険」「共済保険」「後期高齢者医療制度」の6者であり、年齢や所得に応じて医療費を支払う際の自己負担額は異なる事が知られている。（基本は3割負担）

国民総医療費は年々伸び続けている（7000 億円/年）が、この数年は横ばい状態が続いている。

制度別の財政状況は組合健保を除いて赤字となっており、「協会けんぽ」「市町村国保」「後期高齢者医療制度」の3者に対して公費（税金）が投入されている他、年齢構成による医療費の違いなどにより赤字状況が異なるため、構造上「市町村国保」及び「後期高齢者医療制度」は大幅な赤字となる為に「協会けんぽ」「組合健保」から両者に対して膨大な「調整額（国保）」と「支援金（後期）」が拠出され、制度が維持されている。国民医療費の伸びを抑える為に、医療費適正化計画が定められ、医療費を伸びを抑える為の「住民の健康保持の推進」の為に取組みや「医療費の効率的な提供の推進」の為に策が講じられており、代表的な対策としては「健康診断の実施促進」「生活習慣病対策」「予防接種事業」「介護予防」「後発医薬品使用促進」「医薬品の適正使用」「医療資源の効率的な活用促進」「医療・介護の連携により効率的なサービス提供」などが、自治体によって取り組まれている所である。

医療 DX については、まず「マイナンバーカード」を用いた「オンライン資格確認」が

医療の情報化の基盤となる事が目標とされ、これにより患者を確実に認識して、各医療機関で患者情報を、提供されている医療情報まで共有される事が目標となっている他、政府が患者ごとの医療情報を把握する事で、保健衛生向上のための政策や研究開発の為に情報収集を促進する事が期待されている。

ただ、医療機関における電子カルテの普及状況（大病院9割、中病院7割強、小病院・診療所5割弱）がオンラインにおける医療情報共有化の足かせとなっている事から、政府は各レセプトベンダー間での規格を平準化する研究を進めている。



：国土交通省「西回り自動車道、川内港、川内港～湯田 IC 路線の開発について」

南九州西回り自動車道の開発が全線開通にむけて、ようやく大詰めを迎えるに至っている。整備担当者によると、水俣～出水間は事業化に向けてのおおよその目途がたち、残るは阿久根～西目、西目～湯田西方、湯田西方～水引の3区間の調査設計・用地買収・工事が残っているが、地元の進捗の遅れに対する懸念を申し入れるも、九州内にはまだまだ計画段階で進捗が滞っている地域が多数見られ、当地域に関しては「最終盤を迎えている」との感触を当局として持っているとの事だった。

これに関連して、川内港の今後の開発の動向、開発が進む川内港と湯田 IC をつなぐ高規格道路の開発推進について協議したが、川内港においては木材輸出の急速な伸びに注目している事や川内港背後地における火力発電所跡地で開業準備中であるサーキュラーパーク九州の事業に注目している事、近隣の工業団地の開発状況も合わせて大きな期待が持てているが、これらの地域（川内港）とさつま町を結ぶ高規格道路の整備・着工についてはこれと言った言質は取れなかった。



6 所感

「教育行政について」

文部科学省が要求した予算の総額が約5兆4千億円を計上しているが、学校・教育関係の予算は義務教育費が29%、施設整備費が1.3%、高校生への修学支援が8%で地域に関連する教育予算として4割強が計上され、他には国立大学の運営交付金として20%、私学助成関係が7.6%、無利子奨学金が1.8%など高等教育に30%強の予算が配分され、科学技術振興の予算として18.3%、スポーツ関係に0.6%、文化芸術予算に2%、その他人件費や施設整備等の予算が計上される構成となっている。

少子化やこれに伴う学校再編が進み、都市部や地方を問わず閉校跡地の活用の問題や現在保有しているプールなどに代表される学校が持て余す様な施設の維持・利活用の問題が今後山積みとなる事も考えられ、同時に学校施設が地域の防災拠点とされている事例が多い事も鑑みて、今後の教育の進め方、教員の働き方の問題、地域との関係、施設整備の問題など、問題点を俯瞰しながら、より包括的かつ効果的に学校の諸問題に対して提言をはかって行きたいと感じた。

「こどもまんなか社会について」

こども家庭庁の機能に実効性を持たせるための施策が始められており、政府が真剣に少子化の問題に当たっている事を伺わせていると感じた。

こども家庭庁の直接の所管事業はないものの、幼保一体化事業の過程で露見した監督省庁間の縦割りの弊害を解消する為に、同庁に指導的権限を持たせて、今後は認定こども園に限らず、子育てのしやすい環境の整備、婚活の促進などで少子化を解消する為の施策を進める為に、今後も若者などに意見の聴き取りをはかる事を事業の中心に据え、新たな事業の創造にも積極的に取り組まれるようであり、地方の行政当局においても新しいアイデアが生かされるチャンスに満ち溢れている政策分野と感じた。

「医療保険財政、医療DXについて」

医療保険財政については、財政上の問題を含みながらも、国際的にも稀な高い医療水準の提供を全国民に公平にもたらす事の出来る医療制度を堅持しており、世界に誇れる社会制度となっている。これに国民皆年金制度や各種労働保険の充実などを合わせて、我が国を社会主義国と揶揄する向きもあるが、民主主義においてこれを合意し、実践し続けている事こそ、世界に誇れる事と考える。近年では、少子化・子育て対策にこの国民皆保険制度の一部を流用し、制度の枠内での子育て政策の財源とする動きがあるが、今後の少子化対策が国家の存亡の趨勢を左右するかもしれない事も勘案して、慎重に見守りたい。

医療DXについては、海外においては既に国民の医療情報を共有化し、医療政策の策定や実施の面において成果も上がっているそうである。

我が国においては、皆保険制度の上で提供される医療の実施者が、給付した医療の対価である診療報酬を請求するにあたり、パソコンなどの電子計算機を用い、OA化されるようになったのが約30年前、20年前くらいからオンラインで請求するなどのIT化がなされ始め、近年ではオンライン資格確認が導入され、マイナンバーカードを用いたい医療の運用が始まっている。

医療情報の共有化を完全に実行するには、ITにおけるセキュリティーを確保した上で、現在各医療機関が使用しているベンダー間での相互運用が可能にするなどの施策が必要であり、ハードルの高い問題も孕んでいるが、情報共有化のための施設整備に関して、医療機関任せや各ベンダー任せとすることなく、しっかりと開発にリーダーとして関与し、整備にかかる費用の医療者への補助や医療提供の実施や記録の在り方にも配慮が望まれる。

「西回り自動車道、川内港、川内港～湯田 IC 路線の開発について」

薩摩川内市（本土地域）の西部地区である、西回り自動車道、川内港、川内港～湯田 IC 路線の開発については、西回り自動車道は現状のまま開発を進めても問題は無く、今後とも国に対する予算要求は継続する必要があると再認識し、川内港については木材輸出の進捗に著しいものがあるが、他の資材を増やすべく、域内の事業の活性化が求められることから、川内港や工業団地に限らず、近隣市町の産業とも上手くリンクして行く事が求められ、同時並行的に周辺道路の整備も進めていく必要性を痛感させられた。

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号																												
使途項目	調査研究費	支出内容																													
(領収書等貼付面)																															
領 収 証			No.435190																												
<u>自民創太会 様</u> 2023年 8月 7日 下記の通り領収致しました 合計金額 ￥ 8,560-			鹿児島市中央町18番地1 南国交通株式会社 電話 (099)255-2141																												
			収入印紙欄 																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>摘 要</th> <th>金 額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JR払戻手数料として</td> <td>8,560</td> <td></td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td>消 費 税</td> <td> </td> <td>発行部所</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>¥8,560-</td> <td>川内営業所 (0996)23-2141</td> </tr> </tbody> </table>					摘 要	金 額	備 考	JR払戻手数料として	8,560																	消 費 税		発行部所	合 計	¥8,560-	川内営業所 (0996)23-2141
摘 要	金 額	備 考																													
JR払戻手数料として	8,560																														
消 費 税		発行部所																													
合 計	¥8,560-	川内営業所 (0996)23-2141																													
(事業名、使途及び内容等) 8/7～8 視察キャンセルによる JR 払戻手数料 (台風によりキャンセル)																															
(備考)																															



貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書)

Rental Agreement

お客様控

貸渡人

株式会社トヨタレンタリース鹿児島

川内駅前店

薩摩川内市東向田町3-8

電話番号0996-25-0100

発行年月日: 令和 5年11月 2日

貸渡N: 5873755

RA610R

(税込)

借 名 称 自民創志会 様
受 住 所 鹿児島県薩摩川内市東向田町12-1 (3F)
人

<お貸しする車両>

貸渡車両 シンパHEV3レツ22/8- 燃料 ハイブリッ

登録N: 鹿児島 502わ6696

料金クラス W1-K

車両クラス W1-K

<ご利用内容>

	予 定 貸 渡	貸 渡	メーター(Km)
着	11月 2日18時00分	11月 2日16時00分	11,002
発	11月 1日 9時00分	11月 1日 9時00分	10,707
利用分	1日 9時間00分	1日 7時間00分	295

料金種別 B1ビジネス料金 料金割引率 0%

添 付 品 車種指定 2023/4/1~ 1 安心Wプラン 1

乗車人数 0名

返却営業店舗 川内駅前店 0996-25-0100 返却府県 県内

運転者氏名 山 中 真由美 様

項 目	予定料金	精算料金
基 本 料 金	15,400	15,400
カード割引額(0%)	0	0
その他割引額(0%)	0	0
*	0	0
小 計	15,400	15,400
免 責 補 償 料	ご 加 入	ご 加 入
特 別 装 備 料	0	0
添 付 品 料 金	3,300	3,300
ワンウェイ料金	0	0
燃 料 代		0
引 取 配 車 料	0	0
	0	0
ご 利 用 額	18,700	18,700
リース無償代車		0
N O C		0
免 責 実 費 料		0
お 支 払 額	18,700	18,700
予 約 金	0	0
船 乗 車 券	0	0
当 日 預 り 金	18,700	18,700
現金		
預 り 金 合 計	18,700	18,700
マイル・ポイント利用	0	0
ご 請 求 金 額	0	0

株式会社 トヨタレンタリース鹿児島

登録番号: T1340001003009

今回ご利用額 18,700円

10%対象 18,700円 内消費税 1,700円

TOYOTA Rent a Car

トヨタレンタカー予約センター

0800-7000-111 無料

<http://rent.toyota.co.jp>ごの
請求
支払
金内
額記

領 収 書

領収書N: 0133235

令和 5年11月 2日

自民創志会

様

領 収 金 額 18,700 円

(税抜金額 17,000円)

トヨタレンタカーをご利用いただき、誠に有り難うございます。
ご利用料金として上記金額を正に領収いたしました。
(なお、抜者印無きもの、又は金額訂正したものは無効です)

営業店舗 川内駅前店

住 所 薩摩川内市東向田町3-8

電話番号 0996-25-0100

株式会社トヨタレンタリース鹿児島

本社 鹿児島県鹿児島市東開町5番地5

Receipt

現金・小切手 18,700 円
クレジット 0 円
交通系IC 0 円

収入印紙

抜 者 印

政務活動費領収書等添付用紙

				整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	高速代	
(領収書等貼付面)				
ご利用ありがとうございます。  料金所では一旦停車してください。 領 収 書 料金所 末吉財部 お問い合わせは、西日本お客さまセンター フリーダイヤル 0120-924-863 上記番号をご利用にならないお客さまは 06-6876-9031 (通話料有料) 23年11月 1日11時04分 車種 普通 通行料金 ¥1,410- ※通行料金の消費税率は10%です (現金) 一入口料金所一 始良 西日本高速道路株式会社 大阪府大阪市北区堂島1-6-20 登録番号:T3120001112341 取扱番号207-00621027-00 ご利用ありがとうございます。  料金所では一旦停車してください。 領 収 書 料金所 松元本線 お問い合わせは、西日本お客さまセンター フリーダイヤル 0120-924-863 上記番号をご利用にならないお客さまは 06-6876-9031 (通話料有料) 23年11月 2日15時05分 車種 普通 通行料金 ¥310- ※通行料金の消費税率は10%です (現金) 西日本高速道路株式会社 大阪府大阪市北区堂島1-6-20 登録番号:T3120001112341 取扱番号2704-01-00 ご利用ありがとうございます。  料金所では一旦停車してください。 領 収 書 料金所 美山本線 お問い合わせは、西日本お客さまセンター フリーダイヤル 0120-924-863 上記番号をご利用にならないお客さまは 06-6876-9031 (通話料有料) 23年11月 2日15時13分 車種 普通 通行料金 ¥310- ※通行料金の消費税率は10%です (現金) 西日本高速道路株式会社 大阪府大阪市北区堂島1-6-20 登録番号:T3120001112341 取扱番号2932-04-00				
(事業名、使途及び内容等)				
11/1~2 視察時高速代				
(備考)				

政務活動費領収書等添付用紙

				整理番号			
使途項目	調査研究費	支出内容	宿泊料				
(領収書等貼付面)							
請求明細書 STATEMENT お名前 Name 自民創志会 様 かのやグランドホテル 〒893-0005 鹿児島県鹿屋市共栄町12番3号 TEL:0994-44-5511 FAX:0994-44-8184							
お部屋番号 Room	ご到着日 Arrival	泊数 Nights	ご出発日 Departure	人数 Persons	発行日 Issue	担当 Clerk	頁 Page
367	2023/11/1	1	2023/11/2	1	2023/11/1		1
日付 Date	部屋 Room	ご利用明細 Description		単価 Price	数量 Q'ty	金額 Charges	御支払 Payment
11/1		ご宿泊料		7,060	3	21,180	
		現金		21,180	1		21,180
注) ※は軽減税率対象商品				ご利用額 Total		21,180	21,180
				10%税率対象額(内消費税額)		21,180	(1,926)
				8%税率対象額(内消費税額)		0	()
				ご請求額 Balance			¥0
No 000000084987 お名前 Name 自民創志会 様 領収書 RECEIPT  KANOYA GRAND HOTEL かのやグランドホテル 〒893-0005 鹿児島県鹿屋市共栄町12番3号 TEL:0994-44-5511 FAX:0994-44-8184							
領収額 Receipt ¥21,180				ご利用日 2023/11/1 ~ 2023/11/2		収入 印紙	
但し、 2023年11月01日 上記の通り、正に領収致しました							
10%税率対象額(内消費税額) ¥21,180 (¥1,926)				8%税率対象額(内消費税額) ¥0 ()			

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	ガソリン代
(領収書等貼付面)			
 領収書 印紙 南国殖産株式会社 TEL 0996-22-2221 川内給油所 薩摩川内市西向田町5-2 TEL 0996-22-2221 売上 2023年11月 2日 15:37 上 様 手 現金フリー 出光ゼアス P-21 (内) 15.96 L @188.0 3000円 01200.00 合計 3,000円 (内、消費税等(10.00%) 273円) 釣銭 1万円: 7,000円 5千円: 2,000円 伝No: 担当: ※ 本書保管上のお願ひ 財布・手帳等にはさんで保管戴く場 合は、印刷面を内側に折り保管をお 願ひいたします。			
(事業名、使途及び内容等)			
11/1~2 視察時レンタカーガソリン代			
(備考)			

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号																																																																						
使途項目	調査研究費	支出内容																																																																							
(領収書等貼付面)																																																																									
 欧風菓子レストラン ル プレジール 領 収 証 様 ¥5,132- 消費税 ¥398円含む 上記金額、正に領収いたしました。 (但し、代として) 2023年10月31日(火) 印紙 有限会社 ル プレジール 鹿児島県薩摩川内市中郷4-17 TEL 0996-22-1461 ※保管上のお願い 印刷面を内側に折って保管願います		 欧風菓子レストラン ル プレジール 領収書 (有)ル プレジール 鹿児島県薩摩川内市中郷4丁目-17 TEL 0996-22-1461 2023年10月31日(火) 17:26:28 <table> <tr> <td>8%込)金柑マド</td> <td>単価</td> <td>¥205-</td> <td>10点</td> <td>¥2,050</td> </tr> <tr> <td>8%込)チョコマド</td> <td>単価</td> <td>¥205-</td> <td>10点</td> <td>¥2,050</td> </tr> <tr> <td>10%込)袋代</td> <td>単価</td> <td>¥466-</td> <td>2点</td> <td>¥932</td> </tr> <tr> <td>10%込)紙袋 大</td> <td>単価</td> <td>¥50-</td> <td>2点</td> <td>¥100</td> </tr> <tr> <td>小計 (品数 24品)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥5,132</td> </tr> <tr> <td>内税対象額(8%)</td> <td></td> <td>20品</td> <td></td> <td>¥3,796</td> </tr> <tr> <td>内税額(8%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥304</td> </tr> <tr> <td>内税対象額(10%)</td> <td></td> <td>4品</td> <td></td> <td>¥938</td> </tr> <tr> <td>内税額(10%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥94</td> </tr> <tr> <td>消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥398</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥5,132</td> </tr> <tr> <td>現計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥5,132</td> </tr> <tr> <td>お預かり</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥10,132</td> </tr> <tr> <td>お釣り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥5,000</td> </tr> </table>		8%込)金柑マド	単価	¥205-	10点	¥2,050	8%込)チョコマド	単価	¥205-	10点	¥2,050	10%込)袋代	単価	¥466-	2点	¥932	10%込)紙袋 大	単価	¥50-	2点	¥100	小計 (品数 24品)				¥5,132	内税対象額(8%)		20品		¥3,796	内税額(8%)				¥304	内税対象額(10%)		4品		¥938	内税額(10%)				¥94	消費税額				¥398	合計				¥5,132	現計				¥5,132	お預かり				¥10,132	お釣り				¥5,000
8%込)金柑マド	単価	¥205-	10点	¥2,050																																																																					
8%込)チョコマド	単価	¥205-	10点	¥2,050																																																																					
10%込)袋代	単価	¥466-	2点	¥932																																																																					
10%込)紙袋 大	単価	¥50-	2点	¥100																																																																					
小計 (品数 24品)				¥5,132																																																																					
内税対象額(8%)		20品		¥3,796																																																																					
内税額(8%)				¥304																																																																					
内税対象額(10%)		4品		¥938																																																																					
内税額(10%)				¥94																																																																					
消費税額				¥398																																																																					
合計				¥5,132																																																																					
現計				¥5,132																																																																					
お預かり				¥10,132																																																																					
お釣り				¥5,000																																																																					
(事業名、使途及び内容等)																																																																									
11/1~2 視察先へのお土産代																																																																									
2箇所																																																																									
(備考)																																																																									

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	
(領収書等貼付面)			
領 収 証 No. _____ 自民創志会様 平成25年 8 月 2 日 ★ ￥7,860 - 但 お菓子代として 上記正に領収いたしました 内 訳 税抜金額 消費税額等(%) 鹿児島県薩摩川内市平佐町4221-1 有限会社 かしの 代表取締役 前園 雅彦 TEL 0996 - 2 7 - 7 0 7 1 FAX 0996 - 2 7 - 7 0 7 1 コクヨ ウケ-78			
(事業名、使途及び内容等)			
8/7～8 視察お土産代 2ヶ所 (台風によりキャンセル)			
(備考)			

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	
(領収書等貼付面)			
領 収 証 自民創志会 様 ¥ 216,210- 但し 航空券代 128,610円 宿泊代 87,600円 上記の通り領収致しました。 No. [REDACTED] 発行日 2024年 2月 8 日  内訳 消費税率10% 対象金額(税込) ¥ 216,210- 消費税率 8% 対象金額(税込) ¥ 現金・クレジット・() [REDACTED] 南国交通株式会社 [REDACTED] 発行部所 川内営業所 TEL:0996-23-2161 受領者印 			
(事業名、使途及び内容等)			
2/14~16 視察時航空券 42, 870円×3人=128,610円 宿泊代 14,600円×3人×2泊=87,600円			
(備考)			

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号	
使途項目	調査研究費	支出内容		
(領収書等貼付面)				
領収証			収入印紙欄	
自民創志会様		No.		
		発行日	2024年2月8日	
¥ 8,350-				
但し 航空券取消料として (不課税)				
上記の通り領収致しました。				
内訳				
消費税率10% 対象金額(税込) ¥		南国交通株式会社		
消費税率 8% 対象金額(税込) ¥		発行部所		
現金・クレジット・()		川内営業所		
		TEL:0996-23-2161		
(事業名、使途及び内容等)				
2/14~16 視察キャンセル料				
溝上議員体調不良によるキャンセル				
(備考)				

政務活動費支払証明書

使途項目 調査研究費

支 払 年月日	支払額	支払先	使途及び内容	添付できない理 由
R6.2.14 R6.2.16	3, 300 円	南国交通	上川内から空港までの バス賃（往復）	当日、乗車券を 購入したため
R6.2.14 R6.2.16	3, 300 円	南国交通	川内駅から空港までの バス賃（往復）	当日、乗車券を 購入したため
R6.2.14 R6.2.16	3, 300 円	南国交通	川内駅から空港までの バス賃（往復）	当日、乗車券を 購入したため
合計	9, 900 円			

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 6 年 2 月 1 6 日

会派名 自民創志会

代表者 山元 剛



政務活動費支払証明書

使途項目 調査研究費

支 払 年月日	支払額	支払先	使途及び内容	添付できない理 由
R6.2.14 R6.2.16	1, 3 2 0 円	京急電鉄ほか	羽田空港から国会議事堂 前までの電車賃（往復）	当日、乗車券を購 入したため
R6.2.14 R6.2.16	1, 3 2 0 円	京急電鉄ほか	羽田空港から国会議事堂 前までの電車賃（往復）	当日、乗車券を購 入したため
R6.2.14 R6.2.16	1, 3 2 0 円	京急電鉄ほか	羽田空港から国会議事堂 前までの電車賃（往復）	当日、乗車券を購 入したため
合計	3, 9 6 0 円			

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 6 年 2 月 1 6 日

会派名 自民創志会

代表者 山元 剛



政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号																					
使途項目	調査研究費	支出内容																						
(領収書等貼付面)																								
領収証 エアポート山形屋 1号売店 TEL 0995-58-4680 御利用ありがとうございました 領収書 自民創志会様 ¥3,456- (消費税 256円を含みます) 但し、 2024年02月14日 上記金額正に領収致しました。 エアポート山形屋 1号売店 鹿児島県霧島市溝辺町麓822番地 鹿児島空港ビル内 TEL 0995-58-4680 ※本書保管上のお願い 財布・手帳等にはさんで保管 載く場合は、印刷面を内側に 折り保管をお願いします。																								
(事業名、使途及び内容等)		係印																						
2/14～16 視察先お土産代 2箇所																								
(備考)		お買上げ明細書 <table><tr><td>品名</td><td>金額</td><td>税</td></tr><tr><td>明石屋軽食 2点</td><td>*</td><td>@1,728</td></tr><tr><td></td><td></td><td>¥3,456内</td></tr><tr><td>合計</td><td>2点</td><td>¥3,456</td></tr><tr><td></td><td>(内消費税</td><td>¥256)</td></tr><tr><td>(8%対象</td><td>¥3,456 税</td><td>¥256)</td></tr><tr><td colspan="3">*印は軽減税率(8%)適用商品</td></tr></table>		品名	金額	税	明石屋軽食 2点	*	@1,728			¥3,456内	合計	2点	¥3,456		(内消費税	¥256)	(8%対象	¥3,456 税	¥256)	*印は軽減税率(8%)適用商品		
品名	金額	税																						
明石屋軽食 2点	*	@1,728																						
		¥3,456内																						
合計	2点	¥3,456																						
	(内消費税	¥256)																						
(8%対象	¥3,456 税	¥256)																						
*印は軽減税率(8%)適用商品																								

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	事務費	支出内容	
(領収書等貼付面)			

領 収 証		No. XXXXXXXXXX									
自民創志会 様		2023年 8月 31日									
金 額	<table border="1"> <tr> <td>円</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>4</td> </tr> </table>	円	1	0	6	9	4				
円	1	0	6	9	4						
但し 御品代 17 上記金額正に領収いたしました											
収 入 印 紙	〒895-0076 鹿児島県薩摩川内市大小路町8番1号 株式会社 文衣社 電 話 0996(22)4624	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">内 訳</td> <td>現 金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小切手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手 形</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> </table>	内 訳	現 金	0	小切手		手 形		その他	
内 訳	現 金	0									
	小切手										
	手 形										
	その他										
		取 扱 者 XXXXXXXXXX									

(事業名、使途及び内容等)
会派室プリンタ用インクカートリッジ代
(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号										
使途項目	事務費	支出内容											
(領収書等貼付面)													
No. XXXXXXXXXX 領 収 証 自民創志会 様 2018年3月26日 金 額 百万 ¥25550 円 但し御品代として 上記金額正に領収いたしました 収 入 印 紙 〒895-0076 鹿児島県薩摩川内市大小路町8番15号 株式会社文友社 電話 0996(22)4624 <table border="1" style="font-size: 10px;"> <tr><td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl;">内 訳</td><td>現金</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>小切手</td><td></td></tr> <tr><td>手 形</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> </table> 取 扱 者					内 訳	現金	0	小切手		手 形		その他	
内 訳	現金	0											
	小切手												
	手 形												
	その他												